

第66回松本市市民スポーツ大会『秋季大会』地区対抗競技 開催要項

松本市総合体育館の改修工事により、一部変更がございます。

- 1 主催
松本市、一般財団法人松本市スポーツ協会
- 2 主管
第66回松本市市民スポーツ大会『秋季大会』地区対抗競技実行委員会
- 3 期日
令和5年10月8日（日）
- 4 総合開会式
 - (1) 松本市総合体育館の改修工事により、**今年度は開催しない。**
 - (2) 競技は、開催し、各競技会場で開始式を行う。
 - (3) 選手は、各競技会場に直接集合。
- 5 競技種目
 - (1) 卓球
 - ア 会場
南部体育館（総合体育館ではありません）
 - イ 日程
 - ・ 受付 午前8時15分～
 - ・ 練習 午前8時45分～9時15分
 - ・ 試合開始 午前9時30分
 - (2) 軟式野球
 - ア 会場
セキスイハイム松本スタジアム（松本市野球場）、信州グリーンローズスタジアム四賀（四賀球場）、あずさ運動公園（2面）、あがた運動公園多目的広場、山辺運動広場
 - イ 日程
 - ・ メンバー表提出 各試合の開始30分前まで
 - ・ 試合開始 午前8時30分予定（試合数で時間変更あり）
 - (3) ゲートボール
 - ア 会場
かりがねサッカー場
 - イ 日程

- ・ 受付 午前8時00分～
- ・ 試合開始 午前8時45分

(4) ソフトバレーボール

ア 会場

松本市総合体育館メインアリーナ

イ 日程

- ・ 受付 午前8時15分～45分
- ・ メンバー表提出 午前8時30分～
- ・ 試合開始 午前9時15分

(5) マレットゴルフ

ア 会場

アルプス公園マレットゴルフ場（信州スカイパークではありません）

イ 日程

- ・ 受付 午前8時00分～30分（1・2番ホール南側広場）
- ・ 開始式 受付終了後
- ・ 試合開始 開始式終了後
- ・ 閉会式 午前11時30分（予定）

6 競技規程

別添のとおり

7 総合順位

- (1) 総合順位・総合得点は、実施する。
- (2) 団結点は、実施しない。
- (3) 得点詳細については、競技規程を参照

8 表彰

(1) 総合表彰

ア 会場

松本市総合体育館メインアリーナ

イ 表彰

- 1位 優勝旗、賞状
- 2位 準優勝旗、賞状
- 3位 三位旗、賞状
- 4～6位 賞状

ウ 備考

受賞のため、各地区2名ほど会場にお控えください。

(2) 競技別表彰

ア 会場

各競技会場

イ 表彰

1位 優勝杯、賞状

2～3位 賞状

ウ 対象

- ・ 卓球 各決勝ブロック・敗者復活ブロックから
- ・ 軟式野球 会場別ブロックから
- ・ ゲートボール 男女別ブロックから
- ・ ソフトバレーボール 年齢別ブロックから
- ・ マレットゴルフ 男女別ブロックから

9 申込

(1) 参加資格

ア 松本市民であって、当該地区に居住する者

イ 学生・生徒（定時制を含む）は除く。

(2) 申込方法

ア 専用の申込書（別添）で、松本市スポーツ協会事務局に申し込む。

イ 申込締切日は、令和5年9月1日（金）

(3) 参加料・保険料

無料

10 主将会議

(1) 期日 令和5年9月15日（金）19時～

(2) 会場 松本市総合体育館 大会議室

(3) 備考 ア コロナ禍中は責任抽選だったが、今年度は**実施する**。

イ 参加地区から**代表者1名**の出席をお願いします。

ウ 別途、参加地区に通知します。

11 大会の変更・中止

(1) 天候による中止

ア 雨天の場合、軟式野球は、中止

イ 雨天の場合、ゲートボール・マレットゴルフは、中止することがある。

ウ 雷注意報が発令された場合、軟式野球・ゲートボール・マレットゴルフは、中止することがある。

エ 天候による開催・中止の決定は、大会当日の午前5時30分に行う。

(2) 選挙による変更・中止

総合体育館が会場の種目は、大会日に総合体育館が国政・地方選挙の開票事務会場となった場合、大会内容を変更又は中止することがある。

- (3) 主催者判断による変更・中止
その他、主催者の判断で変更・中止とする場合がある。

(4) 変更・中止の確認方法

- ア 松本市スポーツ協会ホームページ又は電話で確認
イ 電話は混雑回避のため、各地区代表者が問い合わせること。
ウ ホームページ・電話などの連絡先は、下記「大会本部」参照

12 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 令和5年5月8日から「5類感染症」となり、感染対策は事業者・個人が自主的に取り組むこととなりましたが、安全な大会開催のため、以下についてご協力ください。
(2) 三密回避と、三密となる場面でのマスク着用
(3) こまめな手洗いや手指消毒
(4) 体調不良時の参加見送り
(5) また、参加する種目の特性により、主管団体から個別に感染対策を求められる場合がありますので、そちらにもご協力ください。

13 個人情報の取扱

- (1) 一般財団法人松本市スポーツ協会は、個人情報の保護に関する法律及び松本市個人情報保護条例並びに一般財団法人松本市スポーツ協会個人情報管理規程に基づき、取得した個人情報を大会運営に利用する。
(2) 参加者の氏名・所属及び大会結果等は、プログラム・各種メディア・当協会HP等に掲載することがある。

14 競技中の怪我等の対応

- (1) 競技中に怪我等が発生した場合は、速やかに各会場の競技役員又は大会本部に連絡し、看護師等から応急処置を受けること。また、以降の対応は各チームで行うこと。
(2) 本大会中に発生した怪我等の補償については、主催者が加入した傷害保険の範囲で適用される。保険内容の詳細については、松本市スポーツ協会ホームページを確認すること。

15 大会本部

一般財団法人松本市スポーツ協会事務局
〒390-0801 長野県松本市美須々5-1 松本市総合体育館内
TEL 32-7056 FAX 32-7452
メール matsutaikyo@po.mcci.or.jp
HP <https://matsumoto-sports.or.jp/>

第66回松本市市民スポーツ大会『秋季大会』地区対抗競技 競技規程

共通事項

1 大会形式

市内35地区による対抗競技

2 出場資格

- (1) 松本市民であって、当該地区に居住するもの。ただし、学生・生徒（定時制を含む）は除く。
- (2) 年齢制限競技に適用する満年齢の基準日は令和5年4月2日とする。
- (3) 未登録の選手が出場する場合は、次の時点で競技別競技本部で住所・生年月日を確認できる運転免許証等を提示のうえ、選手変更の手続をすること。以後の選手変更は認めない。

ア 卓球	ブロック決定戦開始までに行う。
イ 軟式野球	第1回戦開始までに行う。
ウ ゲートボール	第1試合開始までに行う。
エ ソフトバレーボール	試合開始までに行う。
オ マレットゴルフ	競技開始までに行う。

3 失格

- (1) 試合開始時間に遅れたチーム
- (2) 変更手続をせず登録選手以外の者が出場したチーム
- (3) 有資格者でチーム編成できなかったチーム

4 無資格者の扱い

- (1) 第1回戦の試合開始前に無資格者を発見した場合は、その選手を除いて試合を行う。ただし、マレットゴルフは一斉スタートのため、競技開始前に発見した場合は、選手変更をしてスタートするが、交代者がいない場合は、そのチームを失格とする。
- (2) 試合中に無資格者を発見した場合は、その試合を没収し相手チームを勝ちとする。ただし、無資格者であるかないかの判定が困難な場合は、その試合を続けて行う。
- (3) マレットゴルフ競技は、競技中に無資格者を発見した場合、そのチームを失格とし、次点のチームを繰り上げる。
- (4) 無資格者を含むチームが勝者となっても、次の試合開始前に無資格者を発見した場合は、前の試合を無効とし、再試合は行わず、相手チームを勝者とする。

- (5) 全ての競技が終了し、順位が確定した後に無資格者を発見した場合は、そのチームの入賞は認めない。この場合、次点のチームを繰り上げる。

5 得点

(1) 団結点

実施しない。

(2) 参加点

1 競技出場ごと 10 点

(3) 競技点

ア 卓球

- ・ 決勝 1 位…18 点、2 位…14 点、3 位…11 点、4 位…9 点
- ・ 敗者復活 1 位…7 点、2 位…6 点、3 位…4 点、4 位…2 点

イ 軟式野球

1 位…18 点、2 位…10 点、3 位…4 点、4 位…2 点

ウ ゲートボール

1 位…18 点、2 位…15 点、3 位…13 点、4 位…5 点

エ ソフトバレーボール

1 位…18 点、2 位…14 点、3 位…12 点、4 位…9 点、5 位…3 点

オ マレットゴルフ

1 位…18 点、2 位…16 点、3 位…14 点、4～7 位…12 点
8～10 位…10 点、11 位以下…5 点

(4) 中止種目が発生した場合の得点

出場予定チームに、以下の点を与える。

ア 参加点：10 点

イ 競技点：開催時の競技点の合計を参加チーム数で除した点（平均点）

6 総合順位

上記得点の合計で決定し、同点の場合は上位入賞（優勝・準優勝・第3位・敗者復活戦〔卓球〕の順）の多い地区を上位とする。

7 注意事項

- (1) 競技場内の飲食・喫煙は、競技場のルールに従う。
- (2) 屋内会場では、上履・下履の区別をする。
- (3) 主催者の許可なく動画撮影することはご遠慮ください。また、YouTube などの動画共有サービスへの無断アップロードは、お断りします。

卓球

1 競技種目

団体戦とする（5ダブルス・各地区1チームまで）

2 競技方法

- (1) 2ブロックによるトーナメント方式
- (2) 3位決定戦は行わない。
- (3) 敗者復活戦を行う（敗者復活2ブロック）
- (4) 男女混成チームによる5ダブルス戦
- (5) ブロック決定戦・決勝トーナメント1回戦・敗者復活1回戦・最初の試合のチームと対戦する場合は、最後まで試合を行い、以後は3試合先取。
- (6) 選手は、1試合に1種目のみ出場することができる。

3 試合順序

- 1番 女子ダブルス
- 2番 合計100才以上男子ダブルス
- 3番 混合ダブルス
- 4番 合計80才以上女子ダブルス
- 5番 男子ダブルス

4 参加資格

- (1) 日本卓球協会（長野県・松本卓球連盟を含む）役員及び所属選手は、出場不可
- (2) ただし、50才以上の者を除く。

5 競技規則

- (1) 現行のラージボール卓球ルール（レクリエーションルール）で行う。
（ラージボール11本3ゲームマッチ）
- (2) 用具は、現行のラージボール卓球ルールで規定されたものを使用
- (3) ユニホーム（上）は、チームごと同色で統一する（イエロー・オレンジは不可）。

6 試合球

ニッタクのラージボール球とする。

7 審判

- (1) 主審は、原則として松本卓球連盟会員が行うこととするが、進行状況により、相互審判制とすることがある。
なお、準決勝・決勝は、松本卓球連盟会員が行う。
- (2) 副審（カウンター係1名）は、対戦チームが交互に行う。

8 その他

- (1) チーム編成は、監督・コーチ・選手合計15名以内とし、監督・コーチは、選手を兼ねることができる（ただし、1試合に出場できる選手は、男女各5名の合計10名とする）。
- (2) 所定のゼッケン着用のこと（おおむね縦18cm・横25cmの布に、上段2/3に選手名、下段1/3に所属地区名を記入したもの）。
- (3) 選手変更は、当日入場時に受付で変更すること。
- (4) オーダー表は、試合開始前に本部へ提出する。ただし、第1試合は、試合開始15分前までに提出すること。

軟式野球

- 1 各地区1チームまでとする。
- 2 全試合7回戦とする。ただし、1試合の試合時間が1時間20分を経過した場合、新しいイニングに入らないこととする。その時点で同点の場合は、ジャンケンによって勝敗を決定する。
なお、点差のコールドゲームは、5回以降7点差とする。
- 3 ベンチは、若い番号が一塁側とする。
- 4 雨天の場合は、中止とする。
- 5 優勝は、ブロックごとに決める。
- 6 ベンチに入る者は、監督・マネジャー・選手を含めて18人以内とする。
- 7 チーム内の同一背番号は認めない。監督は30番、主将は10番が望ましい。
- 8 各会場とも到着したら、会場本部に申し出て、メンバー表を受け取る。
- 9 メンバー表は、試合開始時間の30分前に4部を本部へ提出

10 審判

- (1) 球審および決勝戦の審判は、軟式野球連盟審判員が行う。
- (2) 塁審・ボール担当は、チームより出す。
 - ア 第1試合の塁審は、第2試合の若番チームから2名、老番チームから2名出す。
 - イ 第2試合の塁審は、第1試合の勝者から4名出す。
 - ウ 第3試合の塁審は、第2試合の勝者から4名出す。
 - エ 塁審・ボール担当を出さないチームは、原則として棄権扱いとする。

11 競技規則は、現行の公認野球規則とする。

12 金属バット・捕手マスクは、J S B Bマーク入りの公認用具を用いること。金属スパイクシューズの使用は認めない。

13 バッターとランナーは、ヘルメットを着用

14 キャッチャーは、ヘルメット・プロテクター・レガース・ファウルカップを必ず着用

ゲートボール

1 チーム数と構成

- (1) 各地区、男女各1チームまでとする。
- (2) チームは、競技者5名以上8名以内で構成し、うち1名を主将とする。
- (3) 監督1名を置くことができる。ただし、監督は競技者としては出場できない。

2 競技方法

- (1) 男女別2ブロック制とし、予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦
- (2) 優勝チーム数は、ブロック数に応じる優勝チームは、男女各2チーム

3 競技規則は、現行の日本ゲートボール連合の定める公式競技規則に準ずる。

4 審判は、予選リーグ・決勝トーナメント戦とも、相互審判制とする。ただし、決勝戦は専任審判が当たる。

5 先攻・後攻の決定は、予選リーグ戦では、組み合わせ表の左側を先攻、右側を後攻とし、第5試合以降の先攻・後攻は、トス又はジャンケンにより決定する。決勝トーナメント戦は、トス又はジャンケンにより決定する。

6 ゲートボール用スティックを使用し、ゼッケンは、各チームで用意する。

ソフトバレーボール

1 チーム数と構成

- (1) 各地区2チームまでとする（39歳以下の部1チーム・40歳以上の部1チーム）。
- (2) 監督1名、選手男女各4名、計9名以内
- (3) 監督は、選手を兼ねることができるが、選手は、8名以内とする。
- (4) 専任の監督は、年齢制限を受けない。

2 競技方法

- (1) 各部2ブロックによる予選リーグ戦・決勝トーナメント戦とする。
- (2) 3位決定戦は行わない。
- (3) 各ブロックの優勝・準優勝・第3位に入賞した地区が、市長杯争奪球技大会の出場権を得る。
なお、市長杯出場権を得たチームは、そのチーム構成・年令は問わない。

3 参加資格

公益財団法人日本バレーボール協会登録選手は、ソフトバレーボールのみの登録選手を除き、出場できない。

4 競技上の注意事項

- (1) ユニホーム等の服装は原則として定めないが、チームごと統一することが望ましい。
- (2) 背番号・胸番号は、各チームで地区名を記入したものを準備し、必ず付けること。ただし、ユニホームに地区名が表示されている場合は、この限りでない
- (3) 監督及びキャプテン（主将）は、監督及びキャプテンであることが分かるものをユニホームにつけること。キャプテンマークは、腕章に代えることができる
- (4) 構成メンバー表は、本部に提出すること。
- (5) エントリーの変更は、構成メンバー表をもって行う。また、変更となる選手は、住所と年齢が確認できるものを持参すること。
- (6) ラインアップシートは、セットごとに提出する。
- (7) ベンチに入る者は、監督を含めて9名以内とする。
- (8) 競技規則は、現行の公益財団法人日本バレーボール協会制定の『ソフトバレーボール競技規則』を準用する。

5 審判

- (1) 審判・補助員は、審判担当チームの5名によって行う。
- (2) 審判を担当する順序は、組合せ決定後、別途通知する。
- (3) 予選リーグ、決勝トーナメント全試合相互審判制とする。

マレットゴルフ

1 競技方法

- (1) 使用コースは、アルプス公園マレットゴルフ場とする。
- (2) 男子は、桜コース18ホール。女子は、赤松コース18ホール。パー7 2ストロークプレイとする。
- (3) 選手は、同チームの選手と同グループでスタートしない。

2 組合せ抽選

グループ組合せ、グループリーダー及びスタートホールについては、主催者が決定する。グループ組合せを記載した組合せ表は、当日配布する。

3 順位

チーム全員の打数を合計した点数により順位を決定する。ただし、同点の場合は、チーム年齢の合計が多いチームを上位とする。年齢も同数の場合は、代表者によるプレーオフにより順位を決める。

4 失格事項

前のグループを追い越してプレーしたグループと、プレーするコースを間違えたグループのメンバーは、全員失格とする。

5 受付

- (1) 受付時間は、8:00～8:30まで（時間厳守）
- (2) 受付場所は、1・2番ホール南側広場
- (3) 各チームの主将は、参加者の人数確認をし、代表して受付をする（三密回避のため全員で受付はしない）。
- (4) 主将は、受付で組合せ表・スコアカード・スコア提出カードを受け取り、各チームの選手へ配布する。

6 開始式

- (1) 受付終了後に開始式を行う。
- (2) 場所は、1・2番ホール南側広場
- (3) 組番号札前に組合せ順に並ぶ。整列時は、1m以上間隔を空ける。
- (4) 閉会の辞が終わるまで列を乱さず、私語を慎むこと。

7 競技進行

- (1) 開始式終了後、10分前後を確認のうえ、スタートする。
- (2) ローテーションは、男子が桜コース1番～18番、女子が赤松コース19番～36番とする。
- (3) グループリーダーは、組合せ表の一番左側に氏名が記載された選手
- (4) 競技中のトラブルは、グループリーダーを中心にその場で解決処理
- (5) 全員打ち終わるまで、絶対に前へ出ないこと。
- (6) 2打目より必ず打数を呼称すること。
- (7) ホールアウトしたら、速やかにコースの外に出て、後続の選手に合図し、全員でスコアを確認して各自記録する。
- (8) 判定員の指示に従うこと。
- (9) 競技が終了したら、全員がスコアの確認をし、グループリーダーが代表して受付に提出用カードを提出する（三密回避のため、各自で提出することはない）。
- (10) 全員がホールアウトするまで、閉会式会場の近くで休憩する。
- (11) 成績集計は、約30分の予定

8 閉会式

- (1) 11:30予定
- (2) 場所は、1・2番ホール南側広場
- (3) 地区別に並んで整列する。整列時は1m以上間隔を空ける。
- (4) 表彰は優勝・準優勝・第3位まで行う。ただし発表は10位まで行う。
- (5) 閉会の辞が終わるまで、列を乱さず、私語は慎むこと。

9 松本市民スポーツ大会マレットゴルフ競技規則

当規則には、アルプス公園マレットゴルフ場のローカルルールを含む。

【競技規則】

- 1 原則ノータッチプレーですが、ボールに砂、落ち葉などがついた時は、同伴者の了解を得て、マークをしてボールを拭く。ボールが丸太に当たって打てない時は、直角にワンヘッド出して無罰で打つ。ボールがグリーン上にある時は、お先かマークする。
- 2 桜コースの14番に、レディースティーがあるので、80才以上の男性はそこから打つ。第一打のボールの静止位置のわからないホールは、交替で見る。
- 3 OBは、白杭と白杭を結んだ線を越えた時、球止め丸太を超えた時、植栽に入った時、植栽の杭に当たった時、植栽の上を超えた時、全てOB。-1打罰打ち直し

- 4 紐線がある時は、直角に出して打てる。－無罰
- 5 打順は、競技開始スタートホールは、グループリーダーより順次メンバー順に打ち、2打目からは、前のホールで打数の少ないメンバーより打つ。
- 6 ボールは、70-75φのものを使用する。予備球同型（色違いとするのが望ましい）を必ず持参すること。スティックは、特に指定しない（マレットゴルフのメーカー品ならよい）。
- 7 赤松コース22番にあるゲートは、前からでも後からでも通過してよい。
- 8 その他の規則は、通常のマレットゴルフ競技のルールに基づき行う。

【マナー】

- 1 決められた時間に集合し、出場者は時間までに受付をすること。
- 2 参加者は、開閉会式では私語を慎み、厳粛な態度で臨むこと。
- 3 プレーヤーがアドレスしたときは、競技者と応援者は、静粛にすること。
- 4 同伴競技者が打ち終わるまでは、前方に出ないこと。
- 5 打った後の足跡、ショットの穴は、必ず整地しておくこと。
- 6 競技中は、同伴者に不快感を与えるような言動は慎むこと。
- 7 競技中は、禁煙とする。